

平成27年9月17日  
自動車局整備課

**「自動車整備技術の高度化検討会」（第9回）を開催します。**

国土交通省では、平成23年度から「自動車整備技術の高度化検討会」を開催し、平成24年に排ガスOBDを中心とした汎用スキャンツールの標準仕様を策定するとともに、平成25年には整備技術の高度化に向けた方向性を取りまとめております。

しかしながら、近年、自動車の安全性を向上させるため、電子制御技術による安全装置の利用が急速に広まっています。この優れた性能を維持するためには、適切な点検整備を行うことが重要であり、故障を診断し、必要な整備が効果的に行える汎用スキャンツールによる整備環境の充実と整備要員の技能向上等の人材育成が求められています。

この様な中、平成27年1月に取りまとめた「自動車関連情報の利活用に関する将来ビジョン」において、普及が進む衝突被害軽減ブレーキ等の先進安全装置についても、適切な点検整備が効果的に行える汎用スキャンツールの活用が課題として挙げられたことから、今般、本検討会を再開し、これらの課題について検討を行うこととしましたのでお知らせします。

※OBDとは、車両に搭載された自己故障診断装置、また、スキャンツールとは、自動車の装置の作動状態を外部接続して診断する外部故障診断装置を言います。

1. 委員（別紙）

2. 日時：平成27年9月25日（金） 14：00～16：00

3. 場所：国土交通省国際会議室（中央合同庁舎第3号館8階）

4. その他

- ・ 本検討会は傍聴できませんが、カメラ撮りは冒頭のみ可能とします。
- ・ カメラ撮りを希望される方は、9月24日（木）15：00までに下記連絡先（担当：福田、奥村）までご連絡下さい。
- ・ 議事概要等については、後日、国土交通省ホームページにて公開します。

お問い合わせ先：国土交通省自動車局整備課 福田、奥村

TEL：03-5253-8111（内線：42414）

03-5253-8599（直通）

FAX：03-5253-1639

## 自動車整備技術の高度化検討会委員名簿

須田 義大	東京大学 生産技術研究所 次世代モビリティ研究センター長・教授
古川 修	芝浦工業大学大学院 理工学研究科 特任教授
中村 渉	一般社団法人日本自動車工業会 流通委員会 サービス部会 委員
黒田 卓也	一般社団法人日本自動車工業会 流通委員会 サービス部会 委員
野口 麻子	日本自動車輸入組合 アフターセールス委員会 委員
大塚 章弘	日本自動車輸入組合 アフターセールス委員会 委員
高橋 徹	一般社団法人日本自動車整備振興会連合会 教育・技術部 部長代理
福内 敏光	一般社団法人日本自動車整備振興会連合会 情報システム部 部長
中嶋 宏明	一般社団法人日本自動車機械器具工業会 故障分科会 会長
高橋 正彦	一般社団法人日本自動車機械工具協会 流通部会 委員
今西 朗夫	全国自動車大学校・整備専門学校協会 理事
森本 一彦	全国自動車短期大学協会 専門委員
中谷 育夫	自動車検査独立行政法人 企画部 部長
山川 一昭	軽自動車検査協会 検査部 部長
板崎 龍介	国土交通省 自動車局整備課 課長

(順不同・敬称略)